

後期高齢者医療制度の廃止を求める意見書の  
国への提出を求める請願

今年4月からスタートした「後期高齢者医療制度」は、75歳以上の高齢者と65歳以上の障がい者だけを別枠の制度に押し込め、少ない年金からも天引を行うなどまさに現代の「姥捨て山」的な医療制度で、「戦中・戦後を背負って生きてきたお年寄りに、何と云う仕打ちか」と市民の怒りが広がっています。

「後期高齢者医療制度」は医療サービスの上限を設け、高齢者の負担引き上げにより医療費の削減を狙っていることは明らかです。今まで家族の扶養になっていた人からも保険料をとり、滞納者からは保険証の取り上げがおこなわれることになっています。

「後期高齢者医療制度」の問題点は部分的な見直しや一時的な凍結では解決できず廃止しかありません。

よって町田市議会におかれましては、国に対し、以下の項目について意見書を提出していただくことを求めるものです。

**【請願項目】**

- 1、「後期高齢者医療制度」を廃止すること